

# 平成27年8月 全員協議会

平成27年8月5日（水曜日）

齋藤 勝利 議長



説明のための出席者：東京電力(株)

※ [8月5日の全員協議会について](#)

## 〈議長 冒頭あいさつ〉

齋藤勝利議長

昨年8月に全員協議会を開催し、福島第一原子力発電所事故に伴う原子力災害対応について協議を行ったが、その後も汚染された雨水の港湾外への流出や情報公開のおくれなどの問題が依然として発生しており、県民の不安を招いていることはまことに遺憾である。福島第一原子力発電所の事故収束なくしては福島復興・再生はあり得ず、廃炉・汚染水対策が安全かつ着実に進められることが復興・再生への大前提である。

今もって約11万人の県民が避難を余儀なくされている現状を直視し、原子力損害賠償を含め、東京電力(株)社員全員が確固たる決意を持って、一丸となって全力で取り組んでいく必要がある。

本日の全員協議会は、福島第一原子力発電所事故への対応及び原子力損害賠償について協議を行うため招集したものである。

## 〈議長 閉会あいさつ〉

齋藤勝利議長

全員協議会の閉会に当たり、一言述べる。

本日は長時間にわたる議事運営への協力を感謝する。

福島第一原発の事故収束は、本県の復興・再生の前提となる最も重要な課題である。東京電力(株)の各位においては、本日の全員協議会で各議員から述べられた意見等を真摯に受けとめ、あらゆる経営資源を集中するなどして、確実に結果を出すよう強く求める。

また、原子力損害賠償については、被害者に寄り添い、被害の実態に見合った十分な賠償が迅速かつ確実に最後までなされるよう、重ねて強く求めるものである。